

		異常確認の有無	工事との関連性	対策の検討
目視観察結果	<p>調査地点の最高値は11月26日のSt.17で81mg/lを観測した。これは調査中に20mm程度の降雨が観測され、目視より河川からの濁水流入を確認した。 なお、11月は全監視地点で工事監視基準値を満足した。</p>			・特になし
	クビレミドロ監視地点基準値 【st.1～3: SS=7mg/l】	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は2.3mg/l、1.2～6.7mg/lの範囲で推移していた。</p>		
	工事の濁り監視地点基準値 【st.4～14: SS=11mg/l】	<p>期間中は、全地点で工事監視基準値を満足した。 平均値は1.7mg/l、<1.0～8.2mg/lの範囲で推移していた。</p>		
	流入部負荷量の調査地点	<p>SS=11mg/lを超えた回数: st.15= 60計測中38回 (3.9mg/l～63mg/l) st.16= 60計測中43回 (5.1mg/l～53mg/l) st.17= 60計測中48回 (6.2mg/l～81mg/l) ----- SS=50mg/lを超えた回数: st.15= 60計測中1回 st.16= 60計測中1回 st.17= 60計測中4回</p>		
	流入水路部調査地点(st.15、st.16、st.17)は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。	<p>st.15: 11/23(AM 上げ潮時)で63mg/lが最大値であった。6:00～9:00に10mm程度降雨があり、水路より濁水を確認した。 st.16: 11/11(PM 上げ潮時)で53mg/lが最大値であった。7:00～9:00に25mm程度降雨があり、水路より濁水を確認した。 st.17: 11/26(PM 上げ潮時)で81mg/L が最大値であった。12:00～17:00に20.5mm程度降雨があり、水路より濁水を確認した</p>		
基準超過時の気象概況	<p>11月は基準超過地点が見られなかったため、参考として流入水路部地点のSS値が高い時の気象概況を示す。 ・11月11日は、平均風速が2～6m/sで、最多風向は北方向であった。降雨は前々日と前日ともに0mm、及び当日は26.5mmで、特に6:00～9:00に26.5mmを観測した。 ・11月23日は、平均風速が2～4m/sで、最多風向は北北東方向であった。降雨は前々日に0mm、前日7mm、及び当日は15mmで、特に6:00～9:00に10mmを観測した。 ・11月26日は、平均風速が4～9m/sで、最多風向は北風であった。降雨は前々日と前日ともに0mm、及び当日は24mmで、特に12:00～17:00に20.5mmを観測した。</p>			
基準超過時の工事状況	<p>海上工事は11/11は仮設航路で汚濁防止膜点検・浚渫準備が行われていた。 11/23、26はイ護岸築造工事にて被覆石均し、仮設航路にて浚渫、揚土場で空気圧送土、突堤で捨石投入が実施されていた。</p>			
			<p>【調査位置図】</p>	

